



CORPORATE PROFILE

会社案内



OUR VISION

We aim to be the most competitive and the most productive service organisation in the world. Our core competencies in inspection, verification, testing and certification are being continuously improved to be best-in-class. They are at the heart of what we are. Our chosen markets are and will be determined by our ability to be the most competitive and to consistently deliver unequalled service to our customers.

私たちは、世界で最も競争力のある生産性の高いサービスを提供できる企業であることを目指します。検査、検証、試験および認証分野における私たちの競争力は常に進歩・向上を続け、業界における最高レベルを保ち続けます。それは、私たちが私たちであり続けるための核心なのです。私たちは、私たち自身が最も競争力を発揮できる市場において、世界中のお客様に比類なきサービスを提供し続けます。

OUR VALUES

We seek to be characterised by our passion, integrity, entrepreneurialism and our innovative spirit, as we continually strive to fulfill our vision. These values guide us in all that we do and are the bedrock upon which our organisation is built.

私たちは、熱意、誠実さ、起業家精神と革新性を追い求める心を忘れずに、OUR VISIONを追及し続け、それによって認められることを目指します。これらのVALUESは、私たちのすべての行動の指針であり、また、私たちの企業組織が成り立つ強固な土台でもあるのです。

CORPORATE PROFILE 会社概要

社名	SGS ジャパン株式会社 (英文名 SGS Japan Inc.)
設立	1987年6月23日
資本金	1億円 ※ジュネーブに本社を置くSGS SAの100%子会社
マネージングディレクター	顔立新 (Lisson Yan)
本社所在地	〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 5F

OUR HISTORY 会社沿革

私たちSGSが産声を上げたのは、1878年のこと。以降、今日に至るまで、民間検査、検証、試験、認証サービスのリーディングカンパニーとして、ビジネスを展開してまいりました。

1878 SGS (Société Générale de Surveillance・ソシエテ・ジェネラル・ド・サーベイランス)として、フランス国ルーアンに設立。東ヨーロッパ各国からの穀物の輸出入監督サービスに従事。

1915 SGS本社機能をスイス国ジュネーブに移転。

1922 日本拠点の前身であるファー・イースト・スーパーインテンデンス・コムパニー (FESCO) が神戸支店を開設。農産物・鉱産物を主体とした検査業務に従事。

1938 FESCOがSGSグループの傘下に入り、スイス国商法に基づき払込資本金5万スイスフランにて設立。同年、日本支店はスイス法人として新たに営業開始。

1967 港湾運送事業に関して、民間企業としても外資系企業としても最初に、鑑定事業・検量事業の免許を日本国運輸省(当時)から取得。

1978 FESCO 日本支店をエス・ジー・エス・ファーイースト・リミテッド日本支店(SGSFE)と名称変更。

1987 SGSグループによる100%出資にて、日本法人 株式会社エスジーエスを設立。

1999 株式会社エスジーエスを、株式会社エスジーエス・アイシーエス・ジャパンと名称変更。主にISO関係のマネジメントシステム審査登録業務に従事。

2002 SGSFE 日本支店の業務の一部を、株式会社エスジーエス・アイシーエス・ジャパンに移管。

2003 株式会社エスジーエス・アイシーエス・ジャパンを、SGS ジャパン株式会社と名称変更。横浜市西区の横浜ランドマークタワーに本社移転。

2004 横浜ビジネスパークに、環境負荷物質を中心とした化学物質の分析を行うグリーンテストセンター(現ケミカルラボラトリー)を設立。

2013 エス・ジー・エス・ファーイースト・リミテッド日本支店を閉鎖。

2014 株式会社アールエフ・テクノロジーをグループ会社化しSGSアールエフ・テクノロジー株式会社と改称。

2015 横浜市保土ヶ谷区の横浜ビジネスパークに本社移転。

2018 SGSアールエフ・テクノロジー株式会社を吸収合併。

WHEN YOU NEED TO BE SURE

SGSは、**検査・検証・試験・認証**における**リーディングカンパニー**です。

私たちは、競争力の強化、持続可能性の推進、信頼性の提供により、

お客様のビジネスの発展をサポートする革新的なサービスとソリューションを提供しています。

SGSは、サステナビリティ、品質および高潔性のグローバルベンチマークとして高い評価を受けています。

No.1
WORLD LEADER

約140年の歴史を持つSGSは、検査・検証・試験・認証の4つの分野におけるリーディングカンパニーとして世界最大級の規模と実績を誇っています。

99,600
EMPLOYEES

99,600名を超えるスタッフが125ヶ国以上の国々で活躍しています。

2,600
OFFICES AND
LABORATORIES

2,600ヶ所を超えるオフィス、ラボがグローバルネットワークでつながっています。このグローバルネットワークを駆使することで、お客様に様々なサービスを提供できます。

11
GLOBAL
INDUSTRIES

11のビジネスフィールドで、グローバルにサービスを展開しています。

**GLOBAL SERVICE,
LOCAL EXPERTISE**

各国の専門家が世界品質のサービスを提供しています。さらに、グループ内で情報共有を行うことにより、迅速かつ柔軟な対応も可能です。



THE EXPERT SERVICES WE OFFER

専門性の高いサービスによって、お客様のビジネスの継続的な成長をサポートします。



INSPECTION 検査サービス

SGSの各種検査サービスは、幅広い分野への対応力と検査・分析精度の高さで世界各国のお客様から評価を頂いています。お客様の様々なニーズや課題にお応えするサービスを、最適かつタイムリーに提供することにより、グローバルなビジネス展開を支援します。



VERIFICATION 検証サービス

世界屈指の豊富な実績とグローバルネットワークを生かし、あらゆる産業分野の原材料から最終製品に至るまでのサプライチェーン全般において、様々な国際規格や各国規制への適合性を検証します。



TESTING 試験サービス

世界各国の様々な規格・基準や要求事項に的確に応えるべく、豊富な実績と高い専門性を兼ね備えた数多くのラボラトリーを有するグローバルネットワークを駆使して、品質の改善、生産性・安全性の向上、リスクの低減といったベネフィットをお客様に提供します。



CERTIFICATION 認証サービス

お客様の製品、プロセス、システム、サービスが、国内外の様々な規格・規制、お客様独自で定められた基準に適合していることを実証するため、幅広い分野での認証サービスを提供します。



TRAINING トレーニングサービス

様々なニーズに対応する業界最先端のトレーニングコースにより、お客様の組織のアジリティおよび従業員のモチベーションの向上、業務の効率性と生産性の最大化、収益の向上を支援します。



CONSULTANCY コンサルティング・ アドバイザリーサービス

近年ますます複雑化する市場環境へのアクセスを確保するためには、市場のニーズを的確に捉えた商品を開発することが求められます。私たちのコンサルティング・アドバイザリーサービスは、業界やセクターを問わず、お客様が世界中の市場の需要を見極め、市場の要求にいち早く応えるための支援をします。

OUTSOURCING アウトソーシングサービス

お客様が世界中のあらゆる産業であらゆる目的を果たすため、確かな実績を有するグローバルネットワークを駆使して専門的なサポートをお届けします。

ANALYTICS データ分析サービス

私たちのデータ分析サービスは、お客様のデータ収集の効率化や分析結果のクオリティ向上を確かなものにします。ビッグデータのストリーム管理において、お客様が事業を行う上でのオペレーションツールを作成するなど、イノベーションを提案します。

THE BUSINESS BENEFITS

WE DELIVER



SAFETY

安全

従業員の安全、消費者からの信頼など、事業運営において信頼性を深める、効果的な安全衛生システムの構築を支援します。ベストプラクティスの実践、国内外の規制への適合を支援します。



QUALITY

品質

独立した第三者による検査、試験、監査サービスにより、お客様の製品、サービス、プロセスが品質基準に準拠していることを確実にします。



TRUST

信頼

グローバルでの独立性および高潔性の高い評価により、お客様が信頼を確保できるような、透明性のある公平な検査、検証、試験および認証サービスを提供します。



SUSTAINABILITY

サステナビリティ

環境に対する取り組みや腐敗リスクの低減など、責任ある持続可能な施設・生産体制の構築を支援します。



PRODUCTIVITY

生産性

トレーニングやアウトソースのソリューションにより、組織の発展に合わせた生産性向上を支援します。



EFFICIENCY

効率

状況に応じたビジネスソリューションにより、お客様の業務をより早く、シンプルに、効率的に実施できるよう支援します。



REDUCED RISK

リスクの低減

リスクを特定し、管理、低減できるよう、独立した公平なサービスを提供します。幅広い業界の国際的なリスクマネジメント基準への準拠を支援します。



SPEED TO MARKET

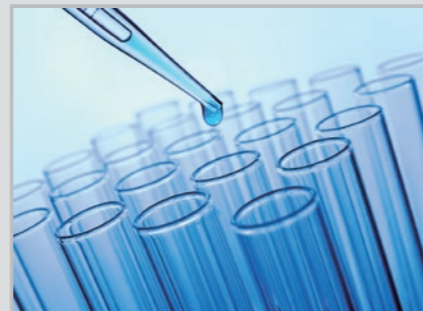
市場投入のスピード

対象としている市場の要求事項への準拠が市場投入のスピードを速めるカギとなります。あらゆる業界における市場のニーズを満たし、課題解決を支援します。



AGRICULTURE AND FOOD

複雑化するサプライチェーンにおいて、農場から、貿易、加工、製造、販売の各局面で、様々なサービスを提供します。



CHEMICAL

ラボラトリーでの分析による製品の安全性の確認から、原料の輸出入まで、化学業界で幅広いサービスを提供します。



CONSUMER GOODS AND RETAIL

繊維製品、ハードグッズ、電子・電気製品、化粧品など幅広い一般消費財のグローバルソーシングを支援します。



CONSTRUCTION

インフラなど、巨大プロジェクトのリスクアセスメントやマネジメントのほか、資材や人材の品質管理まで、効率的なプロジェクト管理を実現します。



ENERGY

専門スタッフが、環境に与える影響、品質、安全性、法令遵守をそれぞれのステージで評価します。

11

GLOBAL BUSINESS FIELDS



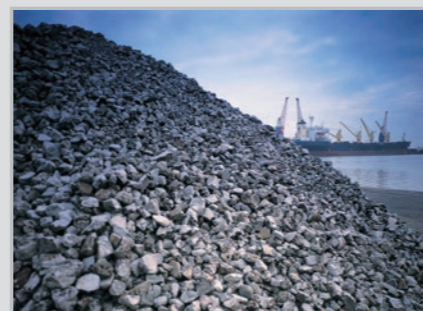
LIFE SCIENCES

ラボラトリーでの分析、バイオ分析、臨床試験や工程管理など、ライフサイエンス業界で要請される幅広いサービスを支援します。



INDUSTRIAL MANUFACTURING

様々な産業機器の品質および安全性に関する各国法令および国際的な規格に対する適合性確認とアドバイザーサービスを提供します。



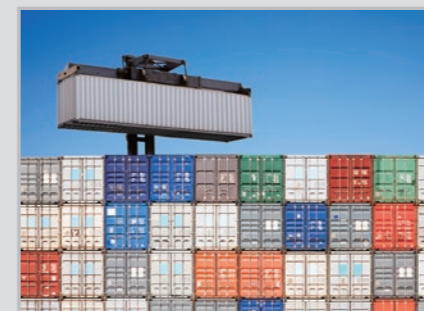
MINING

鉱山の開発、エンジニアリング、生産、廃棄および閉鎖まで、戦略パートナーとして、幅広いサービスを提供します。



OIL AND GAS

オイル&ガスバリューチェーンの上流から下流まで幅広いサービスを展開しており、ビジネス最適化を支援します。



PUBLIC SECTOR

様々な検証サービスやソリューションにより、革新的な政府、公共機関、国際機関向けのサービスを提供します。



TRANSPORTATION

自動車から、鉄道、航空宇宙まで、厳格な品質基準と法的要求事項、規制に対応できる安全性と信頼性の確保を支援します。

CONNECTIVITY AND PRODUCTS

今日、グローバルに製品展開をする上では、各国の規制に対応するほか、消費者の安全性やサステナビリティなど、様々な要求事項を満たす必要があります。安全性、信頼性、品質を担保するラボラトリー テスティング サービス、先端技術に関するコンサルティング、アドバイザー サービスのほか、グローバルに広がるサプライチェーンの品質、企業倫理、環境面でのコンプライアンスをサポートします。SGSは、製品開発、製造から店頭での販売まで、消費者へ安心、安全をお届けするトータル サポートをグローバルスケールで提供します。

化学物質管理 電気・電子機器 および素材の化学物質試験・分析

欧州連合(EU)を中心に有害化学物質を排除した製品による循環経済社会を目指した環境規制の中でRoHS指令、REACH規則をはじめとする様々な法令が施行運用され、世界各国に波及しています。SGSではこのような法令・基準や業界の規制動向に対応した各企業の策定するグリーン調達ガイドラインでの製品含有化学物質の管理に必要な分析・アドバイザーサービスを行い、豊富な実績と高い信頼を得ています。

- RoHS指令・REACH SVHC等、化学物質規制対応の分析
- グリーン調達ガイドライン対応の化学分析・アドバイザー
- 化学物質規制に関する法令調査・適合支援
- 製品含有化学物質の管理システム構築・改善支援
- 化学物質規制情報の提供・教育支援(セミナー等)
- VOC(揮発性有機化合物)分析
- 品質保証・開発目的における各種相談分析(発生ガス分析、表面解析等)

製品安全・機械安全・機能安全

[製品安全]

家電、計測装置、情報機器などのお客様の業界に応じた製品安全試験・各種認証サービスを提供します。

- 家電:IEC/EN/UL 60335シリーズ
- 計測機器:IEC/EN/UL 61010, JIS C 1010シリーズ
- 情報機器:IEC/EN/UL 62368-1
- 認証:CB、SGS 認証、NRTL 認証など
- CE マーキング関連サポート

その他工業機器、民生品についてもご相談ください。試作段階の構造確認、プリ試験、各種規格の技術相談も対応可能です。

[機械安全]

産業用生産設備、工作機械、プレスマシン、印刷機、半導体生産設備など国際的に対応が必要な機械安全に対し、ドキュメントの審査、機械の試験の実施など適合性評価を提供します。

- 欧州:EN 1010-1/-2, EN 16092, EN 60204-1, ISO 12100, ISO 13849-1/-2など 機械/低電圧/EMC指令に適合させるための適合性評価および適合証明書の発行・EC型式認証
- アメリカ:NFPA 79, UL 508Aなど 日本国内での製品安全評価、量産品のNRTL 認証、期間限定で量産される製品へのLPC、一品一様の製品へのフィールドラベルの貼付
- 半導体業界:団体規格 SEMI S2/S6/S8/S14/S22など SEMI ガイドラインの各種安全評価
- 各種規格のトレーニングも対応可能

[機能安全]

自動車開発プロセスにおいて必要不可欠な規格に対し、トレーニングから、テクニカルソリューション、アセスメント、認証のサービスをワンストップで提供します。

また、昨今では自動車以外の市場でも同様の考えのもと様々な規格の需要が増えています。これらの規格にもワンストップでサービスの提供が可能です。

SGSでは開発経験豊富なエキスパートがお客様への支援をしており、規格への適用を密にサポートします。また、TUEV Saarがグループ会社であることからTUEV 認証の日本語での実施が可能であるなど、SGSだけの付加価値サービスを提供します。

(対象規格)

- 自動車機能安全[ISO 26262]
- 自動車サイバーセキュリティ[ISO/SAE 21434]
- 自動車ソフトウェアアップデート[ISO 24089]
- 意図した機能の安全性:SOTIF [ISO 21448]
- ソフトウェアプロセス[AutomotiveSPICE]
- 産業機器機能安全[IEC 61508]
- 産業機器サイバーセキュリティ[IEC 62443]

自動車市場向けにはMBD適用支援や各種ALMツールの導入支援も実施しています。また、AGV/AMRや農機、建機、医療機器向けのサービスも実施していますので、お気軽にお問い合わせください。

【自動車・医療機器・産業機械】

電気電子機器の安全設計支援、規格適応開発プロセスの構築支援、機能安全規格トレーニングについて車載機器を中心にお客様へサービスを提供します。

【医療ソフトウェア】

製品安全試験・各種認証サービスを提供します。

- 製品安全試験:IEC/EN/UL 60601, JIS C 0601シリーズ
- 医療ソフトウェア:IEC 62304, IEC 61508 のチェック・ギャップ分析
- PEMS関連文書の確認
- IEC 60601-1-6(IEC 62366) ユーザビリティの確認
- ISO 14971のリスクマネジメントファイルの確認
- 各種認証:CB、NRTL、INMETROなど
- ILAC MRAレポートの発行

初めて医療機器業界に参入される方向けの関連規格に関する基礎トレーニングも実施しています。

【産業用ロボット・AGV/AMR】

産業用ロボット、AGV/AMRなどの審査・試験・認証サービスを提供します。

- 無人搬送車:UL 3100
- 産業用ロボット:UL 1740 など

【自動車 ~量産プロジェクト~】

ISO 26262の実プロジェクト適用に向け、単純な規格適用プロセスでなく実務的なプロセスへの改善支援を、機能安全規格適合支援を経験した技術者が市場相場に合わせて支援します。

【自動車 ~将来プロジェクト~】

自動運転時代を見据えた将来技術開発に必要な要素技術開発支援をします。具体的には、性能問題と機能安全規格適用(SOTIF)、セキュリティ脅威とハザードの連携分析、ミスユースを考慮したハザード分析(STAMP/STPA)とそれを意識したプロセス構築を支援します。

自動車関連の試験・分析、 型式認証サービス

海外事業展開やお客様の顧客要求仕様対応のための、排出ガス規制、型式認証指令、安全規格など、各国の規制や規格対応および自動車メーカーなどのOEM要求規格対応のための試験および分析ソリューションを提供します。

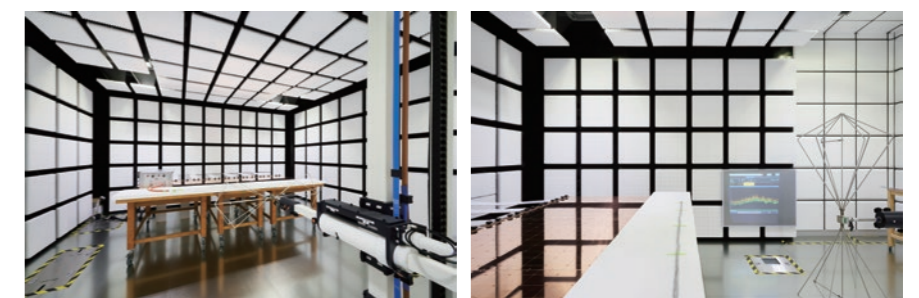
- 自動車エンジンなどの排出ガス試験
- 型式認証試験(EC型式認証/欧州Eマーク、ブラジルInmetro)
- 部品・材料の物性試験、信頼性試験
- 自動車メーカーなどのOEM要求規格試験(国内、海外OEM規格を網羅)
- 海外拠点における現地での試験・分析

自動車関連のフィールドサービス

当社のフィールドサービスは現場における問題と潜在的なリスクを発見し、問題を解決するのに役立ちます。

確かな情報収集能力と現場に合わせた対応により、サプライチェーン内での収益化の付加価値を高め、お客様のビジネスチャンスを広げ、更なる成長をサポートします。

- サプライチェーン監査
- ワランティ監査
- ディーラースタンダード監査
- 中古車ディーラースタンダード監査
- 在庫管理監査
- ディーラーにおけるミステリーショッパ監査



EMC試験用電波暗室

EMCテストング

[EMCラボラトリー試験]

製品を国内外に展開する際に必要なEMC適合試験サービスを提供します。特に、産業・計測機器、鉄道・船舶機器、医療機器のEMC試験をISO17025の認定を受けた試験所にて実施します。

- 情報機器:CISPR 32, FCC Part15, VCCI 等
- 工業計測機器:IEC/EN 61000, IEC/EN/JIS C 61326シリーズ
- 鉄道、船舶機器:IEC 62236/EN 50121シリーズ, IEC 60533/EN 60945
- 医療機器:IEC/EN 60601, JIS T 0601シリーズ
- 車載機器:CISPR25, ISO11452-2/3/4/8/9, ISO7637-2/3, 各社自動車規格

車載暗室としては大型の試験機(3.5m×1.5m)、DC高圧電源(~1000V)、高圧LISNを備え、制御系、EV駆動系、ナビ、オーディオ、前照灯と幅広い製品群の試験が可能です。

[EMCオンサイト試験(出張試験)サービス]

テストサイト/電波暗室への運搬搬入が困難な大型装置や、特定の設置場所でのみ動作する装置等をSGSエンジニアが試験機器一式をお客様の工場等へ送り、現地で試験を行います。

- 半導体製造装置、工作機械、食品加工機械、製造ラインなど IEC/EN61000シリーズ, CISPR11/EN 55011, KS C 9811, KS C9610-6-2, S2-W-5, SEMI F47, SEMI E6, FCC Part 18 等

無線通信機器向け認証

[電波法、事業法試験・認証サービス]

- 日本電波法認証
国内で無線機器を使用するためには、電波法認証が必要です。取得済機器には技適マークが表示されています。SGSは、総務省の登録証明機関として試験・審査・認証書を発行する日本の電波法認証サービスを提供します。
 - Bluetooth、WLAN、RFID、LPWA、セルラーなど、搭載の無線機器の電波法
 - 型式指定、高周波利用設備
- 日本および主要な海外電波法試験
 - 日本、CE(欧州)、FCC(米国)、ISED(カナダ)の規格に基づく無線試験
 - ミリ波帯機器の認証試験
 - アンテナ評価
- 電気通信事業法
電気通信回線設備に接続される移動無線端末設備、有線端末設備または自営電気通信設備には、電気通信事業法の認証が必要となります。SGSは電気通信事業法の試験、認証を取り扱っています。
 - スマートフォン、WiFiルーター、Bluetooth Headset、コードレス電話など
- ITA-各国電波法認証サービス
世界各国に2,000ヶ所を超える拠点をもつSGSのグローバルネットワークを駆使し、各国の管轄官庁が発行する電波認証取得等の代行サービスを提供します(北米・中南米・アジア・オセアニア・中東・欧州・アフリカなどの地域に対応)。
- 現地試験サポート
- プレテストサービス
- 書類作成サポート・申請代行サービス
- 管轄官庁との調整
- 申請業務管理
- 各国電波法関連の各種調査

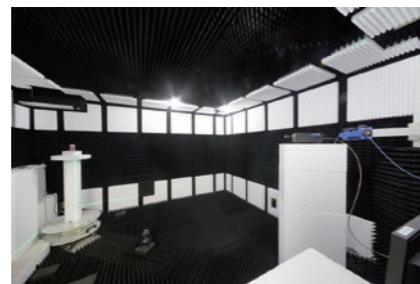
[無線コネクティビティ認証試験サービス]
情報通信機器・装置への無線装備が一般化しており、無線コネクティビティ認証の重要性が増えています。相互接続性・無線通信性能が業界団体の定める品質を満たすことを証明し、エンドユーザーが安心して製品を導入できる各種ロゴ認証に対応します。

- Wi-Fi アライアンスロゴ認証
- Bluetooth ロゴ認証
- UWB ロゴ認証 (FiRa)
- NFC ロゴ認証
- 無線給電/WPC ロゴ認証 (Qi) など

[セルラー認証]

セルラー(5G/LTE/3Gなど)製品および近年のIOT分野における遠隔監視・制御、自動車等の分野のセルラー認証ニーズに応えます。

- GCF/PTCRB 認証試験
- キャリア(無線事業者)認証試験



ミリ波測定暗室

一般消費財関連試験・分析

グローバル化の動きの中で繊維製品、玩具、ハードグッズ、パーソナルケアプロダクツなど日常生活用品の調達拠点多海外へとシフトしており、海外で生産された製品の品質、規格適合の検証確認は重要です。また、グローバルに市場投入する際には、それぞれ展開国の規制への適合が求められます。SGSでは、海外の委託先工場で生産された最終製品の出荷前の外観、出来ばえなどの検査や各国の規格適合に沿った試験、工場監査のサービスをSGSのネットワークを通じたシームレスなサービスを日本窓口で提供しています。

[Softline (Textile & Footwear) / ソフトライン]

- 衣料品、靴、その他繊維製品の規格適合試験 (ISO, EN, AATCC, ASTMなど) サービス
- 各ブランド向け染色堅牢度、物性、有害物質試験プログラム
- サプライチェーンのケミカルマネジメントなどZero Discharge Hazardous Chemicalsサポートサービス

[Hardline (Hard Goods, Toys and Juvenile Products) / ハードライン]

- 玩具、家具、雑貨などハードグッズの規制・規格適合試験サービス
- 食品衛生法(玩具/食品包装容器)試験、玩具安全基準(ST第3部)およびASTM-F963, CPSIA(アメリカ), EN71(CEマーキング)など各国の規制試験サービス
- 海外向け容器包装試験、FDA(アメリカ), EU Food Grade(ヨーロッパ), China GB(中国)など各国の規制試験サービス

[サステナビリティ関連サービス]

- マイクロファイバー試験
- 生分解性試験・サロゲート試験
- GRS/RCS 認証
- 製品認証
- 耐久性試験

BUSINESS ASSURANCE

お客様が抱えられている課題を解決すべく、各種ISO等のマネジメントシステム認証、製品認証、二者監査、トレーニングサービスを提供します。私たちが提供するサービスにより、ビジネスプロセスの強化、マネジメントシステムやスタッフのパフォーマンスの改善、競争優位性の確保など、持続的な発展に向けた支援をします。グローバルなネットワークと豊富な実績を生かし、世界標準の信頼をお届けしています。

第三者認証審査・監査・検証サービス

医療機器・体外診断用医療機器

日本国内および海外における医療機器や体外診断用医療機器の市場投入に際しては、規制要求事項への対応が不可欠です。製品またはマネジメントシステムの第三者認証が規制要求となっている場合、SGSは第三者認証機関としてお客様をサポートします。

- ISO13485(医療機器の品質マネジメントシステム)
- 医薬品医療機器等法に基づく指定(高度)管理医療機器および体外診断用医薬品の認証審査
- MDR(欧州医療機器規則)
- UKCA(UK Medical Devices Regulations)
- MDSAP(Medical Device Single Audit Program)

医薬品・化粧品

医薬品のみならず、化粧品やパーソナルケア製品でも自社ブランドを守っていくためには、製品の品質と安全性を管理することが必須条件のひとつとなっております。また、国際的な条例や規制が増加してきており、該当する品質や安全面の要求事項に準拠していることが求められます。

- 医薬品 GMP 適合性監査
- 医薬品 GDP 監査およびWHO GDP 認証
- ISO15378(医療品向け一次包装材料GMP)
- EXCiPACT 認証(医薬品添加剤GMP)
- ISO22716(化粧品GMP)
- EFCI(化粧品原料GMP)
- 化粧品 GMP 適合性監査



食品安全

消費者は、「安心できる食品」に強い関心を持っており、流通や大手ブランドメーカーは、自社で取り扱う製品に対して安全性の確保を求めています。これを受け、フードサプライチェーンに関わる組織は、コンプライアンスやトレーサビリティシステムを含んだ食品安全のしくみを取り入れなければなりません。SGSでは、国内はもちろん海外にも対応できる様々な食品安全マネジメントシステムの認証サービスを提供します。

- FSSC22000(食品安全マネジメントシステム)
- SQF(食品安全品質マネジメントシステム)
- GLOBALG.A.P.(国際標準の適正農業規範)
- ISO22000(食品安全マネジメントシステム)
- HACCP/GMP
- 米国食品安全強化法(FSMA)対応
- 生産情報公表JAS
- 有機JAS
- 人工光型植物工場JAS
- SGS-C-PPIC(食品への意図的な異物混入防御のための物理的対応評価サービス)
- 流通・小売業におけるサプライチェーン監査代行業務

環境・労働安全・サステナビリティ

組織として、社会課題である環境への取り組みや労働者および関係者の健康、安全、衛生に配慮することは、企業の重要な社会的責任です。これらのリスクを適切に管理することで、長期的なコスト削減を可能にします。SGSでは、環境・労働安全・サステナビリティに関する様々な認証・検証サービスを提供します。

- ISO14001(環境マネジメントシステム)
- ISO14021(検証(環境ラベルおよび宣言))
- ISCC(国際的持続可能性とカーボン認証)
- 温室効果ガス・環境・社会性パフォーマンスデータ検証
- ISO45001(労働安全衛生マネジメントシステム)
- ISO39001(道路交通安全マネジメントシステム)
- ISO20121(イベントサステナビリティマネジメントシステム)

森林認証

森林認証制度は、森林破壊を食い止め、適切な森林管理によって産出された木材の利用を促進するために誕生しました。SGSは、国際的な森林認証制度であるFSC®およびPEFC、SGECの公式認定審査機関です。輸出・輸入計画に応じて、FSC、PEFC、SGECの各認証制度の同時審査に対応しています。

- FSC 認証*
- PEFC 認証
- SGEC 認証

* SGS Japan Inc. in association with SGS HK Ltd. (FSC® CoC Program) FSC®認定番号: FSC® A000523

セキュリティ・事業継続

システム不備によるサービス停止、知的財産や情報流出といった事故は致命傷にもなりかねません。情報セキュリティや事業継続関連の認証取得は、このようなリスクを低減し、同時にビジネス機会や信頼獲得の重要なカギとなります。また、多国間貿易をよりスムーズに押し進めるために、世界各国が様々なサプライチェーンセキュリティ制度を導入しています。製造・輸送・保管・輸出の各プロセスにおいて、セキュリティとコンプライアンス双方のパフォーマンス要求に適合することは、グローバル企業とそのサプライチェーンの競争力向上に貢献します。

- ISO/IEC 27001(情報セキュリティマネジメントシステム)
- ISMSクラウドセキュリティ認証
- ISO/IEC27701(プライバシー情報マネジメントシステム)
- 特定個人情報取扱い評価サービス
- ISO22301(事業継続マネジメントシステム)
- TAPA FSR(貨物セキュリティ基準)
- SGS C-TPAT(テロ行為防止のための税関産業界提携プログラム)
- SCAN 監査
- 日本版 AEO(貿易手続き改革プログラム)
- SGS-FSES(施設セキュリティ認証サービス)
- TISAX®(自動車産業向け情報セキュリティマネジメントシステム)アセスメント



品質

国際的に認められた品質マネジメントシステム規格の認証を取得することにより、お客様が品質を継続的に改善し、顧客満足を追求している企業であることを実証でき、信頼につながります。SGSでは、様々なセクターの品質関連規格を取り扱っています。

- ISO9001(品質マネジメントシステム)
- IATF16949(自動車産業向け品質マネジメントシステム)
- ISO29993(公式教育外の学習サービス)
- ISO29991(公式教育外の語学学習サービス)
- ISO21001(教育組織に対するマネジメントシステム)
- JIS Q 9091(プラスチック再生材料の事業プロセスパフォーマンスに関する指針)の検証

統合認証・グローバル認証

企業のグローバル化やガバナンス強化を目的として、品質や環境、労働安全衛生など複数のマネジメントシステムを統合して認証を取得する、拠点ごとに個別に取得されているマネジメントシステム認証を統合する、といったニーズが高まっています。

このような国内での統合マネジメントシステム認証はもちろんのこと、さらにグローバル認証に展開することで、世界に通じる信頼性を獲得できると同時にグローバルレベルでの一元管理が可能となります。

SGSのグローバルネットワークを活用することにより、統合認証やグローバル認証を円滑に進め、大幅なコストや労力の低減、ビジネスパフォーマンスの向上が実現します。

グローバル認証については、お客様専属のグローバルキーアカウントチームがサポートします。

二者監査サービス

持続可能性を追求する企業にとって、ガバナンス強化やサプライチェーン管理、ブランド価値の向上は重要な課題です。二者監査サービスを通して、お客様のビジネス戦略に沿ったパフォーマンス基準を自社の製造サイトや国内外のサプライヤー、パートナー企業等に実施し、問題点を解決することで、サプライチェーンに潜むリスクを低減させ、ブランド価値の向上に貢献します。

二者監査サービスは、お客様の固有の要求事項を含めることができ、企業を取り巻く変化に柔軟に対応できることが利点です。

SGSの二者監査サービスは、品質、環境、労働安全・人権など、様々な分野に対応します。

[二者監査サービスの例]

- Sedex/SMETA 監査、TfS 監査、RJC 監査、SGS CoC 監査等の人権・労務監査
- VDA6.3 監査代行(自動車産業向けプロセス監査)

トレーニングサービス

各種 ISO 等のマネジメントシステム規格、医療機器、食品、自動車、サステナビリティ関連等のトレーニングサービスを提供します。

SGSでは、お客様のニーズに合ったサービスを選択いただけるように、公開講座、講師派遣型研修、e-learning、オンデマンド研修など、様々な形式でトレーニングサービスを提供しています。

また、インターネット上で視聴いただけるオンラインライブセミナーも提供しています。

ESG ADVISORY SERVICES

SGSは、様々な産業分野における審査・監査・検証の現場で培ってきた豊富な経験や知識をベースに、「現場力」と「ノウハウ」を活かしたきめ細やかなアドバイザリーサービスを提供します。

※本サービスでは、ISO等マネジメントシステムの構築、GHG算定および妥当性確認に関連する固有の助言は提供していません。

ESG 全般アドバイザリーサービス

様々なステークホルダーから企業に対する ESG 経営への要求は年々高まっており、すべての企業において ESG 視点は欠かせない時代となりました。各企業が ESG に取り組むことで、グローバル共通の社会課題である気候変動問題や人権問題などに対応でき、また ESG 投融資の呼び込み、新規顧客・取引先および人財獲得、企業ブランドや企業価値の向上などが期待されます。SGSでは、ESG に関連する様々なアドバイザリーサービスを提供します。

- マテリアリティ特定 アドバイザリーサービス
- サステナビリティビジョン・方針・ガイドライン アドバイザリーサービス
- サプライチェーン管理 アドバイザリーサービス
- ESG 評価機関・ガイドライン アドバイザリーサービス (DJSI、FTSE、MSCI、EcoVadis、CHRB、ISO26000、GRI など)

環境関連アドバイザリーサービス

2021年にイギリスで開催された国連の気候変動対策の会議「COP26」では、世界の平均気温の上昇を1.5度に抑える努力を追求することで各国が合意しました。日本政府も2050年までのカーボンニュートラルの実現を掲げており、日本企業の脱炭素やサーキュラーエコノミー(循環型経済)の取り組みが加速しています。SGSでは、様々な環境関連アドバイザリーサービスを提供します。

- ライフサイクルアセスメント(LCA)/カーボンフットプリント(CFP) アドバイザリーサービス
※本サービスをご利用いただいた組織に対して、LCA/CFPに関連する第三者検証は提供できません。
- ライフサイクルアセスメント(LCA)/カーボンフットプリント(CFP) ギャップ分析サービス
- CDP アドバイザリーサービス
- TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース) アドバイザリーサービス
- SBT(Science Based Targets) アドバイザリーサービス

人権関連アドバイザリーサービス

イギリス・オーストラリアの現代奴隷法、ドイツのサプライチェーン法など各国における法規制が強まる中、人権対応が遅れていると指摘される日本企業においては、サプライチェーンを含め、現地法令だけでなくグローバルスタンダードに沿った形で人権への取り組みを進めることが急務となっています。SGSでは、グローバルネットワークを活用した人権リスクの把握・改善について、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に則したサービスを提供します。

- 人権方針 アドバイザリーサービス
- 人権デュー・ディリジェンス アドバイザリーサービス
- 人権教育 アドバイザリーサービス
- 人権関連データ情報開示 アドバイザリーサービス
- 苦情処理(グリーバンズ)メカニズム アドバイザリーサービス



HEALTH & NUTRITION

消費者からはますます食品や化粧品などの消費財への安全性、機能性が求められており、自社商品の品質や効果確認のための検査・試験などをサポートします。

SGSのグローバルなネットワークを活かし、情報が手に入りにくい食品・化粧品における海外法令調査の実施や各国へ展開する前の食品・化粧品の検査・試験も承ります。

また、日本の飲食チェーンの海外進出の増加に伴い、海外の店舗の衛生調査もサポートします。

食品分析・検査サービス

国内外における食品に由来する各種分析・検査サービスを提供します。

- 放射能検査
- 重金属
- 有害物質
- 微生物
- 残留農薬
- 栄養成分
- GMO
- 食品用包装容器試験

店舗衛生調査サービス

日本発のレストランチェーンの海外展開が加速する中で、SGSでは海外での店舗衛生調査のサービスも提供します。

- 店舗衛生調査
- 食品検査・ふき取り検査

食品表示確認サービス

海外における食品のラベルの確認サービスを提供します。

- ラベルのレイアウト、活字寸法・言語の適合性
- 表示基準(原料表示)に必要な事項の確認
- 食品名の記載・原料表示・沈着物・アルコールレベルを国の基準の適合性確認
- アレルギー誘発物質の適合性確認

食品に関わる法令調査サービス

食品に関わる海外法令の調査サービスを提供します。

- 法令調査(各原材料や各製品における法令)
- 法令情報のプラットフォームの提供(digicomply)

化粧品、パーソナルケア、ホームプロダクツ

国内外における化粧品・化粧品原料の規格試験、規制に対する分析・検査サービスを提供します。

- 機能性効果効能試験(SPF、美白、保湿、抗しわなど)
- 化粧品、パーソナルケアプロダクツなどの規格適合検査(重金属、微生物、有害物質、アレルゲン検査など)
- 海外輸出関連業務
 - 各国 PIF(台湾、EU)/TRA(アメリカ、ASEAN)作成
 - 各国(中国、台湾、EU、アメリカ、ASEAN等)法令コンサルティングおよび検査・試験サービス
- 安全性試験
- バッチテスト
- 表示確認、原材料調査
- 放射能検査

ライフサイエンス

国内外における製薬・原薬の規制に準拠した試験サービスを提供します。

- E&L 試験
- ICH ガイドライン(Q3E, Q3A, Q3B, Q3D, Q3C, M7)
- USP, EP, JP
- ニトロソアミン類



ENVIRONMENT, HEALTH AND SAFETY

企業のグローバル化に伴い、国内のみならず海外資産における環境リスクの管理も必須となってきています。私たちは海外ネットワークを活用して各国の調査を国内にて一括対応、また、各国の法令・規準に沿ったご提案で企業のリスク管理をサポートします。

フィールドサービス サンプリング / モニタリング

日本国内を窓口としてグループ内ネットワークを活用して、国内外におけるサンプリング・モニタリングサービスを提供します。

- 土壌・堆積物・固形廃棄物
- 地表水・飲料水・海水・海水浴場・処理水などのレジオネラ調査
- 排出ガス測定・生物由来CO₂測定
- 外気モニタリング
- 土壌ガスモニタリング
- 海洋放出モニタリング
- 騒音・振動・臭気・廃棄物・スラッジ・風量・地勢・エコシステム

分析サービス

お客様のニーズに応じた各国現地法およびEPA法を含む海外規格での分析サービスを提供します。

- 水質
- 土壌
- 堆積物
- 廃棄物
- 空気
- 建築資材
- アスベスト



マリンサービス

- バラスト排水
- スクラバ排水
- 飲料水

調査

1999年10月1日に施行された株式移転・交換制度を契機として、企業グループ内および企業間での再編・事業統括が活発になっています。SGSでは、国内外における環境デューデリジェンスおよび規制調査サービスを提供します。

- 援助機関の調達監理業務の支援
- 影響評価&プランニング
- 汚染土壌調査
- リスクアセスメント
- 環境デューデリジェンス
- 安全衛生デューデリジェンス
- 環境法令遵守調査
- データマネジメント(SGS E-data)

HEALTH & SAFETY サービス

国内外における法令の遵守およびお客様の社内基準作成の一環として、環境・労働安全衛生の監査サービスを提供します。

- 労働安全衛生
- アスベスト
- 騒音
- 労働環境リスク調査
- H&S マネジメント:法令遵守調査
- 緊急時対応サービス

リソースマネジメント

グローバルネットワークを活用して、再生可能エネルギーの調査および監査を適切にサポートします。

- エネルギー監査・グリーンビルディング

INDUSTRIAL

お客様の円滑な貿易取引およびプロジェクトマネジメントを実現するため、SGSは世界最大規模のグローバルネットワークを通じてサプライチェーンのあらゆる段階で幅広いサービスを提供します。

プラント関連設備、産業機器の品質に関するサービス

石油・天然ガス、化学プラント、発電所など、各種建設プロジェクトで必要とされる製品の品質や納期が、お客様の要求仕様を満たしているか、専門知識を持った検査員が国内外の指定場所に赴き確認します。

- QC/QA 代行検査・第三者検査
- EN10204 3.2 材料認証
- エクスペディティング(工程・納期管理)
- 国内外ベンダーへのQCスタッフ派遣(常駐検査含む)
- ベンダー評価調査

船積み前検査、ローディングサーベイ、輸入者要求検査

輸入国政府により義務付けられている輸出品の船積み前検査(Pre-Shipment Inspection)について、政府当局から認定を受けた指定機関として検査を実施し、所定の証明書を発行します。また、輸入者要求による任意の船積み前検査や製品検査も行っています。

- フィリピン向けバルク貨物の政府指定船積み前検査
- インド向け2級鋼材の政府指定船積み前検査
- ベトナム向け鋼材の政府指定船積み前検査
- その他各国向け輸入者要求による任意の船積み前検査、製品検査
- 輸出貨物の船舶への積み付け検査(ローディングサーベイ)

圧力容器・ボイラーに関する法定検査および認証取得のサポート

特定国向けに輸出されるボイラー・圧力容器に関し、グローバルネットワークを通じ、図面・強度計算書など、申請書類のレビューや法定検査の実施など、認証取得をトータルでサポートします。また、指定外国検査機関として、中国および韓国から日本向けに輸出される第一種・第二種圧力容器および小型圧力容器の法定検査も行います。

- EU 諸国 - PED
- シンガポール - MOM
- マレーシア - DOSH
- インド - IBR
- 韓国 - KOSHA
- オーストラリア - AS(ニュージーランド - OSH)
- カナダ - CRN
- 日本 - 厚生労働省(イギリス、イタリア、ポルトガル、マレーシア、中国および韓国から輸出される第一種・第二種圧力容器および小型圧力容器)
- 高圧ガス保安法 - 特定設備検査規則対象の輸入圧力容器についての申請サポート

各国法令・工業規格に基づく適合性評価、認証取得サポート

国ごとの要求事項や工業規格に適合していることを証明することが求められる特定国向けに輸出される製品に関し、書類審査や立会検査、適合証明書の発行など、認証取得をトータルでサポートします。

- CU-TR(ロシア、カザフスタン、ベラルーシ)
- GOST-U(ウズベキスタン)
- INSO(イラン)

中古機械輸出に関する船積み前検査、輸入者要求検査

輸入国政府により義務付けられている中古機械の船積み前検査(Pre-Shipment Inspection)について、政府当局から認定を受けた指定機関として検査を実施し所定の証明書を発行します。

- タイ、パキスタン、バングラデシュ向け中古機械の政府指定船積み前検査
- その他各国向け中古機械の輸入者要求による任意の船積み前検査

非破壊検査(NDT)・塗装検査

各種プラント設備、重電機器、タンク、鉄鋼構造物、船舶、航空機、土木・建築構造物など、幅広い分野で最新鋭の設備を用いた非破壊検査を実施しています。

- RT(放射能透過試験)、UT(超音波探傷試験)、MT 磁粉探傷試験、PT(浸透探傷試験)、ET(渦流探傷試験)

輸出貨物用放射線検査

輸入国政府により義務付けられている輸出貨物の放射線検査について、SGSは政府当局から認定を受けた指定機関として検査を実施し所定の証明書を発行します。

- クウェート

人材派遣・紹介

国内や海外プラント案件において、現地のエンジニアやオフィスワーカー等を人材派遣します。



GOVERNMENTS AND INSTITUTIONS

SGSは各国政府・公的機関の認可を受け、輸出される製品が、販売・使用される国の規格もしくはそれに準じた国際規格に合致していることを証明する輸出品適合証明や認証サービスを実施しています。

輸出品適合証明書発行

輸出品適合性評価(Product Conformity Assessment)は、特定の製品が、輸入国が設定した規格や基準に合致していることを確認するものです。SGSは、下記対象国の政府当局から認定を受けた指定機関として検査を実施し、適合証明書(Certificate of Conformity)を発行します。

- サウジアラビア、ケニア、クウェート、カタール、タンザニア、ウガンダ、エチオピア、ブルンジ、ガボン、カメルーン、コートジボワール、モロッコ、南スーダン、中央アフリカ

中央銀行指定検査

SGSは、下記対象国の中央銀行要求に基づく船積み前検査に関し、政府当局から認定を受けた指定機関として検査を実施し証明書を発行します。

- アルジェリア

援助物資の揚げ地検査、引渡し確認

SGSは、国際協力機関によって供与される援助物資が契約数量および品質の欠落・劣後なく現地に届いたことを確認する揚げ地検査と引渡し確認を行っています。

援助機関の調達監理業務の支援

SGSは、入札関連書類と各種ガイドラインとの適合性確認など、援助機関や開発金融機関の調達監理業務の一部を受託しています。

社会インフラ、プラント建設再生エネルギープロジェクトに関する各種技術サービス

設計・開発段階から調達、建設・試運転、操業まで、プロジェクトライフサイクルのあらゆるフェーズにおいてお客様の円滑なプロジェクトマネジメントを支援します。

- デューデリジェンス、フィジビリティスタディ支援
- リスクアセスメント
- サイトQC/QAスタッフ派遣
- 施工監理
- 据付立会検査、試運転支援、引渡し確認検査立会
- 運転・維持管理モニタリング
- アセットマネジメント
- 再生エネルギープロジェクトに関する各種レポートの発行(投資回収性レポート等)
- 各国法令、規制調査



OIL, GAS AND CHEMICALS

燃料や石油製品のプロフェッショナルとして膨大なデータや知見、技術を蓄積しながら、他社では得られない貴重かつ重要な情報を提供することで、関連産業の発展に大きく貢献しています。

世界の市場燃料調査

市場で販売されているガソリンや軽油などの燃料は、国・地域により全く異なる特性を有しています。これらを使用する製品が流通する燃料に対応しなければ、不具合や故障、リコールの原因となります。

SGSは、ドイツと中国に燃料専門の研究所を設け、これまで20年以上にわたって市場の給油所などから燃料を回収・分析し、膨大なデータを蓄積してきました。これらは、世界中の多くの企業・団体へ提供され、商品の設計開発、保証検討、営業活動などに幅広くご利用いただいています。

- 約100か国を対象とした年2回の世界調査
- 中国、ブラジル、インドなど、特定の国・地域を対象とした特別調査
- ガソリン・軽油に加え、アルコール燃料、合成燃料などの特殊燃料調査
- CNG、LPGなどのガス燃料の調査
- 炭化水素全成分分析、添加剤分析、燃料中の酸成分分析などの各種特殊分析
- 潤滑油、アフターサービス用添加剤、尿素水(DEF)、自動車用蒸留水など、関連する液体類の分析・調査
- その他、ご要望に応じた分析調査

燃料法規、市場動向情報サービス SGS INSPIRE

市場燃料調査の結果をより活用いただくため、SGSは世界の燃料に関する様々な情報を、SGS INSPIREを通じてご提供しています。

SGS INSPIREでは、各国の政府機関や石油業界、エネルギー業界などより得られた、およびSGSの市場燃料調査の結果を分析するなどして得られた、燃料や輸送用機器業界に関する法規、規格、規制などの最新の情報を、タイムリーにお届けしています。

- 国・地域ごとの燃料市場状況、排ガス等各种規制の最新・将来情報
- 各国・地域の法規・規制などをもとにした、エネルギーの将来動向
- 各国・地域の燃料規格のデータベース(ガソリン、軽油、ガス、アルコール、これらに関連する認証燃料など)
- セミナー、ウェビナーの開催
- お客様のご要望に応じた規制、動向調査

燃料、潤滑油ほか 石油製品類の委託分析

SGSでは、燃料・潤滑油などの石油製品類の分析を世界各国のラボで日々実施しており、どの会社様も委託分析先として世界中のラボをご利用いただけます。分析に関する内容のご相談や、これに伴うサンプルの回収、輸送などもすべてSGSジャパンを窓口とし、対応することができます。

危険物の国際輸送手配

グローバルな人員と、世界燃料調査で得た経験を活かし、通常では困難な危険物の国際輸送の手配を、お客様に代わって各国の法規に準じ実施します。

- 海外から日本への輸入、日本から海外への輸出
- 海外間の危険物の輸送
- 各国のお客様ご指定の場所からのサンプル回収、ご指定の場所への配送
- 輸出入に関する諸手続きの代行

液体バルク貨物の数量と 品質検査

SGSのレポートは、第三者機関が発行する極めて信頼性の高いものとして、世界各国で高い評価をいただいています。このサービスを通じ、輸出入される貨物の数量、品質を正確に把握することで、ひいては限りある資源の有効活用と、地球環境の保護に寄与することができます。

- タンカーやタンクに出入庫する液体バルクカーゴ
- バンカー(船舶燃料)数量と品質の検定
- LNG・LPG 船のタンク容量計測と計量システムについて日本国税関承認のサポート
- 備船・返船時の船舶主要設備のコンディションサーベイ

CONTACT US

SGS ジャパン株式会社

- 横浜本社・オフィス
〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I
- ケミカルラボラトリー
〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク イースト 12F
- 製品安全ラボラトリー
〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I 1F
- 北山田試験所
〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田3-5-23
- 大阪事務所
〒541-0057 大阪府大阪市中央区北久宝寺町3-5-12
御堂筋本町アーバンビル8F
- 名古屋事務所
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-6-35 CBC アネックス栄 3F
- 福岡事務所
〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町3-1 リバレインオフィス10F

各種サービスの詳細や連絡先については、ポータルサイトをご覧ください。



<https://sgsjapan-portal.jp>





WWW.SGS.COM
WWW.SGSGROUP.JP

WHEN YOU NEED TO BE SURE

